

情報社会 x アート

DXが生む未来の可能性について

施井 泰平

スタートバーン株式会社CEO

株式会社アートビートCEO

東京大学生産技術研究所リサーチフェロー



自己紹介

施井 泰平

Startbahn, Inc. 創業者、美術家

2001年 多摩美術大学油絵科卒業

2001年～ 美術家

2007-12年 東京芸術大学非常勤講師

2013年～ 東京大学大学院学際情報学府入学

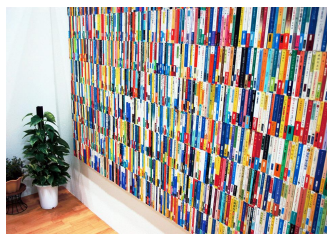
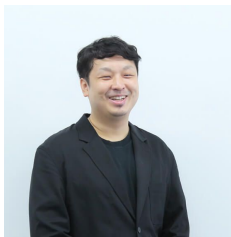
2014年 スタートバーン株式会社設立

2016年～ 東京大学大学院学際情報学府修了

2020年 株式会社アートビート代表取締役就任

2022年 東京大学生産技術研究所リサーチフェロー就任

2022年 東方文化支援財団 理事就任



startbahn



スタートバーン株式会社、株式会社アートビート

創業:2014年3月

従業員:72人

資本金(準備金含む):15.9億円

■ ボードメンバー

CEO:施井 泰平 CTO:中村 智浩

執行役員:太田圭亮 執行役員:能登兵衛

社外取締役:片山 龍太郎 社外取締役:林佑樹

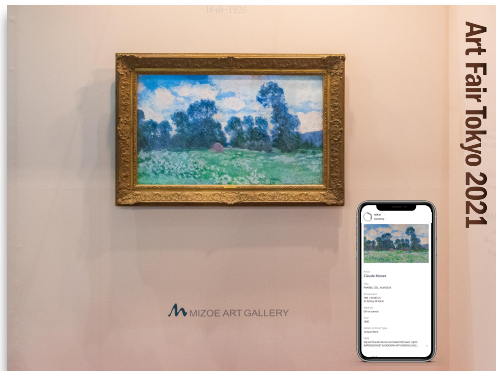
社外取締役:岡橋寛明 社外取締役:塩野入弥生

監査役:水野 祐 監査役:片岡久依



 J-Startup

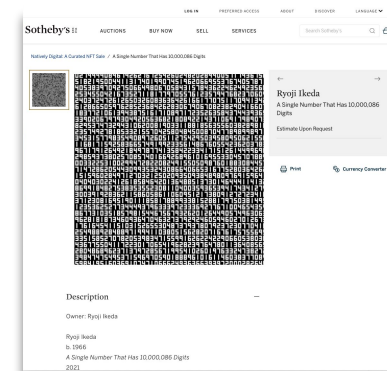
主要実績



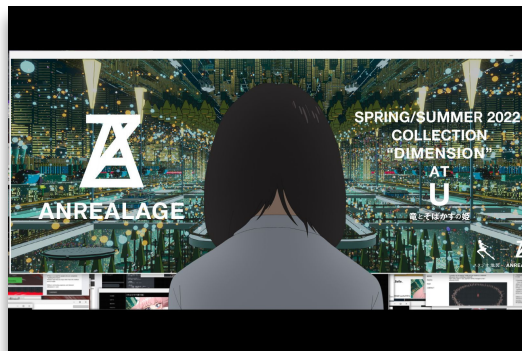
Art Fair Tokyoでのブロックチェーン証明書発行



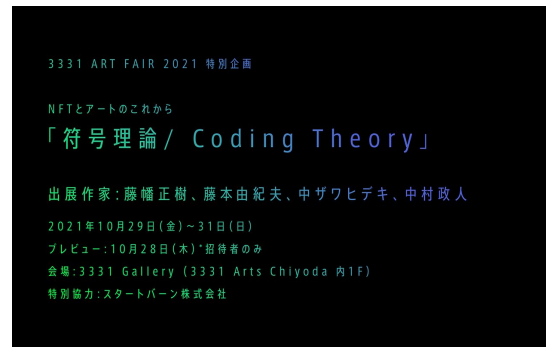
SBI Art Auctionにて証明書発行、NFTオークションなど



米国Sotheby's x 池田亮司NFT



ANREALAGE x パリコレ x 細田守「竜とそばかすの姫」



3331 Art Fair 藤幡正樹、中ザワヒデキ、中村政人、藤本由紀夫NFT



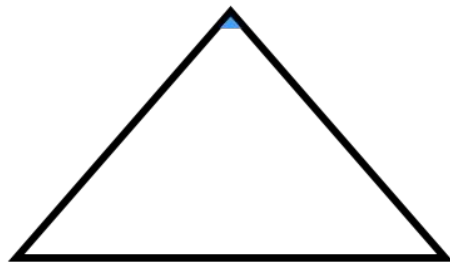
集英社マンガアートヘリテージ、ブロックチェーン証明書

上記の他、日本で初めてのプロ野球NFTとなった西武ライオンズのNFT、読売巨人軍のNFT、経産省初のNFTプロジェクトの委託、集英社初の越境Cを共同開発（同社のNFTアドバイザーも担当）、パリコレファッション関連とのコラボSBIアートオークションと日本初のNFTオークション開催。TAGBOAT、Tricera、ArtStickerなど日本の主要アートコマース75%と連携、Taguchi Art Collection、高橋コレクション、CADAN有楽町、ANORMALY、Nichido Contemporaryなどコレクターやギャラリー、財団の作品管理を請け負っている。

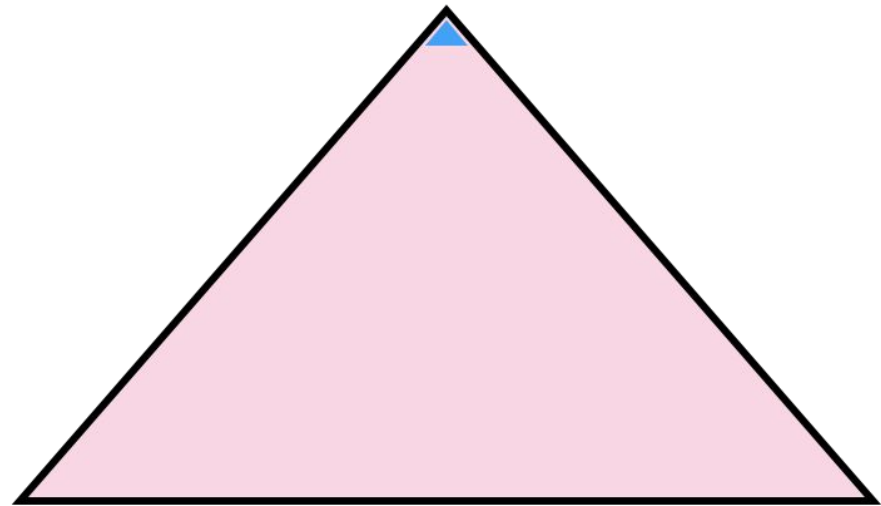
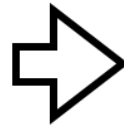
沿革

沿革

2001年-「インターネット時代のアート」をテーマに



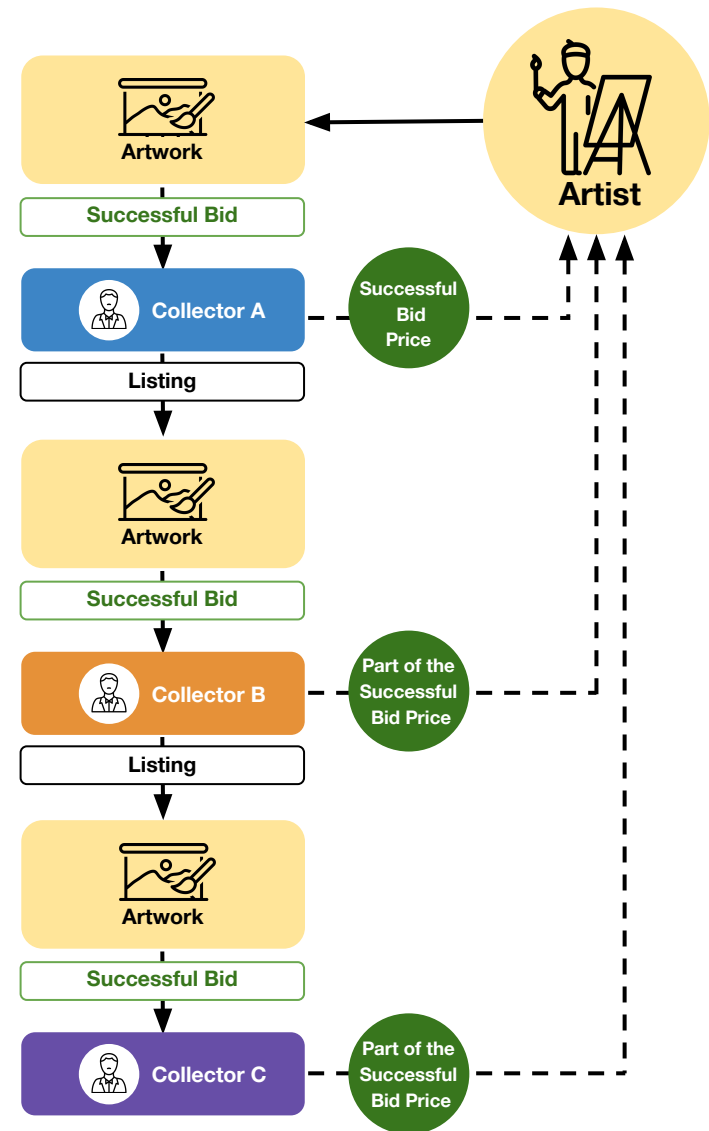
既存のアートマーケット



ボトム層を含めたアート業界全体を拡大

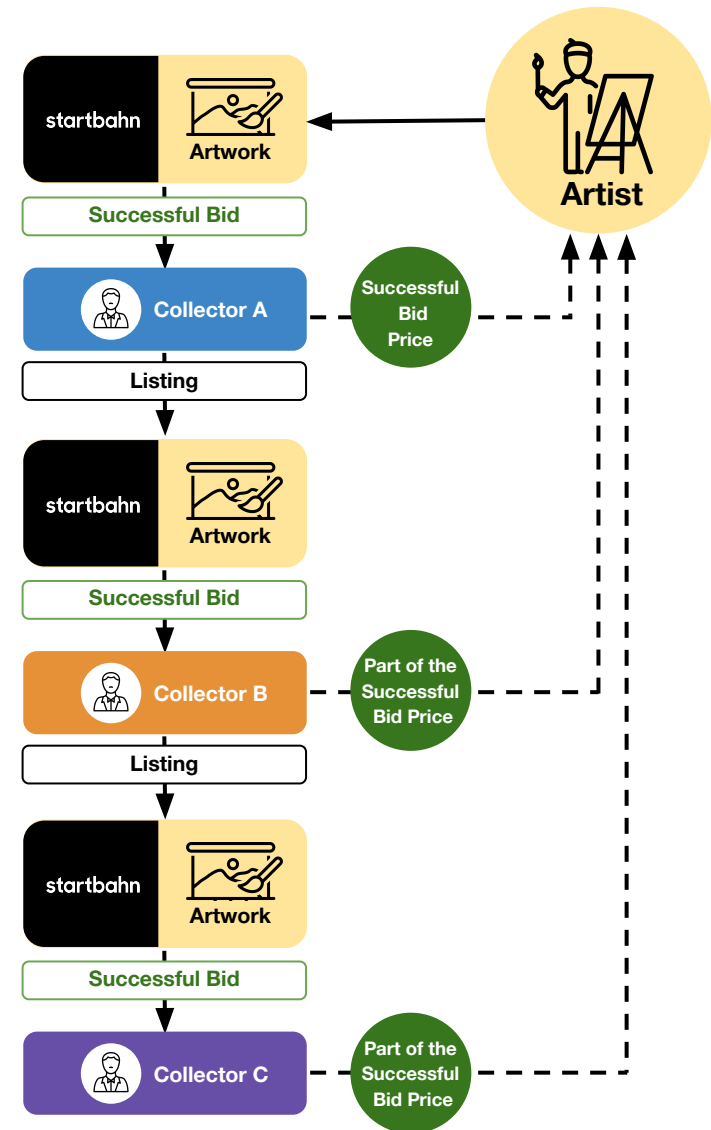
沿革

2006年 還元金の発明(日米で特許)



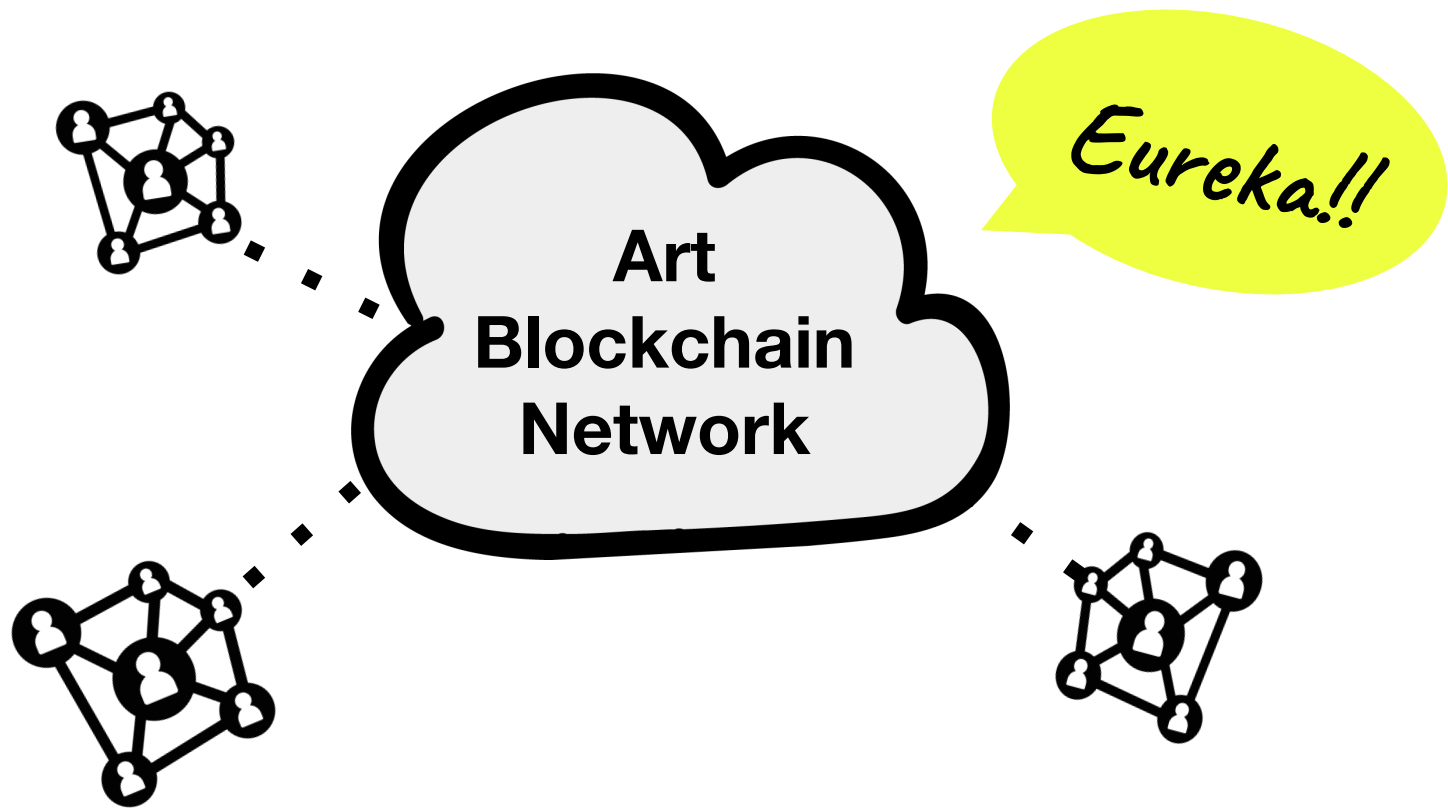
沿革

2015年 startbahn.org開始



沿革

2016年 アートブロックチェーンネットワーク構想開始



スタートバーンの取り組み



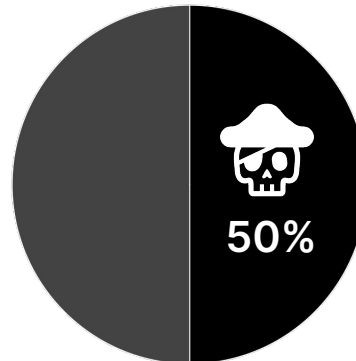
解決する課題

貧困



ニューヨークやロンドンで活動するアーティストの99.5%が1,000ドル以下の収入。
(合計8万人のアーティスト)

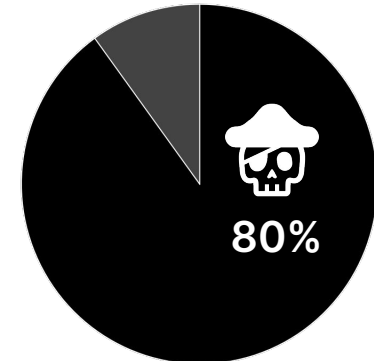
贋作



市場に出回っている美術品の5割が
贋作や誤植が疑われる美術品が市場に出
回っている(*1)

(*1) As reported by Artsy on 13. Oct, 2014

著作権侵害



OpenSeaで作成されたNFTの80%に
不正行為の疑いがある(*2)

(*2) As reported by OpenSea on 28. Jan, 2022

不動産市場

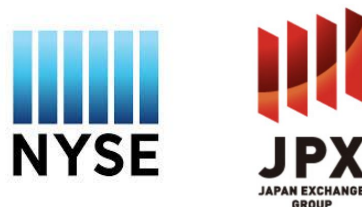


不動産マッチング市場



不動産登記

証券市場



証券取引場



清算と決済

アート市場

信頼性とアーカイブ性の
低い市場

startbahn

公的な登記システム
の不在アート作品
証明書登記

不動産市場

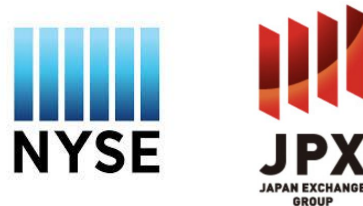


不動産マッチング市場



不動産登記

証券市場



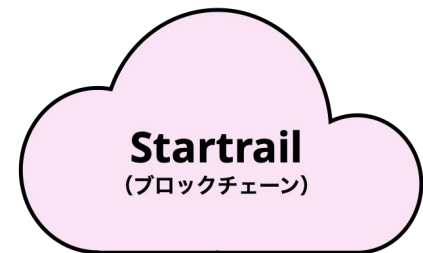
証券取引場



清算と決済

アート市場

startbahn



アート作品
証明書登記



Startrail is empowered
by Startbahn, Inc.

不動産市場

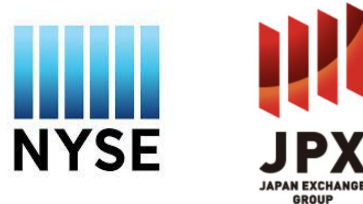


不動産マッチング市場



不動産登記

証券市場



証券取引場

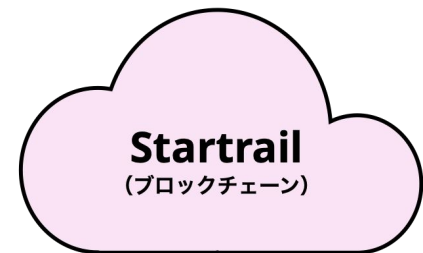


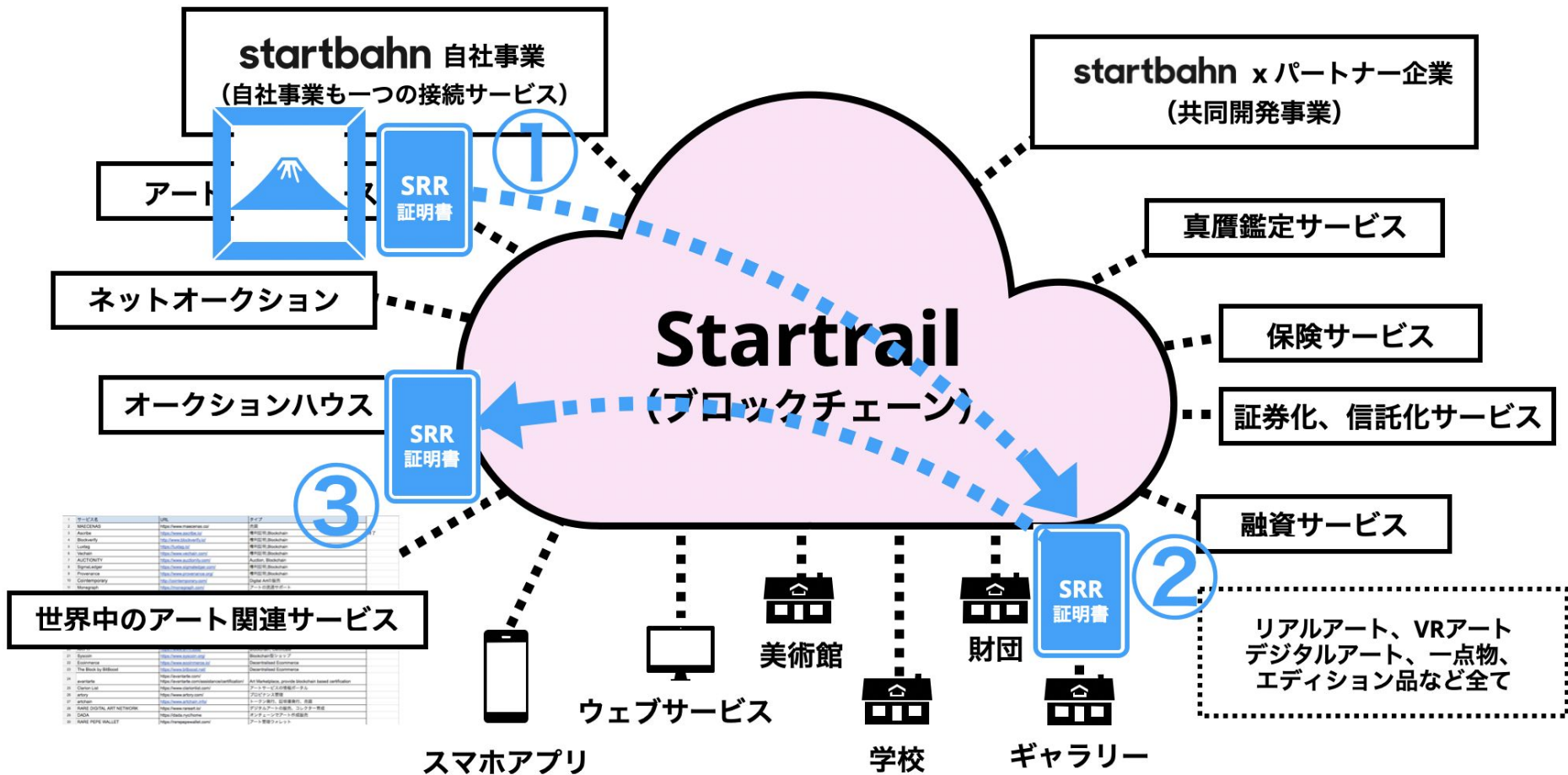
清算と決済

アート市場

信頼とエコシステムが
確立した市場

startbahn

アート作品
証明書登記Startrail is empowered
by Startbahn, Inc.



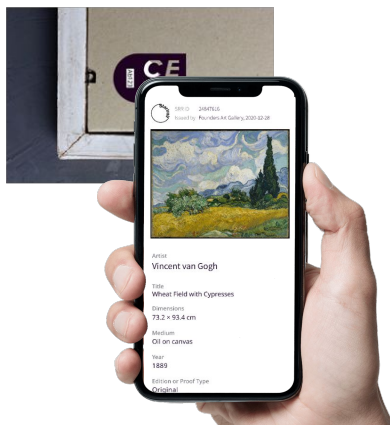
顧客情報を保護したまま、非競争領域の共有と規約の自動実行を行い、
アートを200年、300年と支え続けるインフラに。



100%に限りなく近いオラクル*対応の実現

*オラクル問題＝ブロックチェーン上の情報と実世界の情報の紐付け問題

改ざんしにくい
NFCチップ

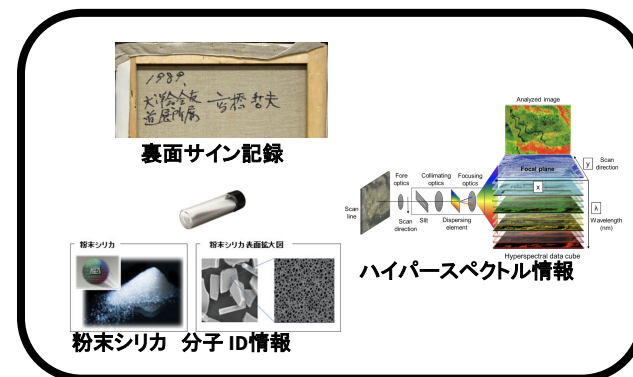


NFCのUIDを格納



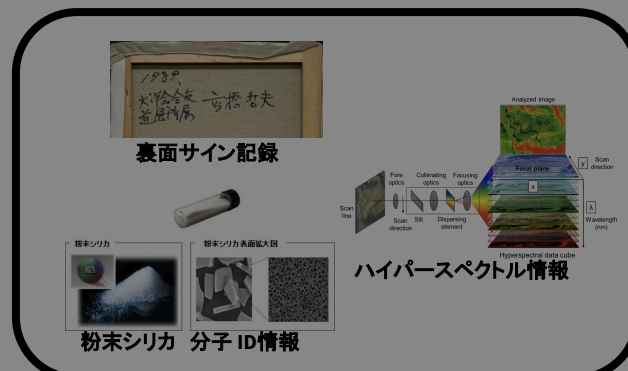
秘密鍵でログインする
二重のセキュリティ

追加情報でさらに補強



100%に限りなく近いBC情報紐付け対応の実現

登録者(Issuer)は必ずKYCを行い、
不正が発覚したら関係証明書を一
括BAN出来る仕組み



タイムスタンプ	サービス名	サービス種類	場所	所有者 ID
2018.10.22	アートEコマース	Eコマース	Tokyo, Japan	0xoh34hkjg34o3
2019.3.21	ギャラリー	展示	Tokyo, Japan	0xweyg4uy3f553
2019.6.5	オークションハウス	オークション	New York, USA	0xfwlsd0gdvvh4



来歴(特に発行者)の記録が改ざん出来ないのでセキュアに記録を継承することが出来る。

二重のセキュリティ

© Estate of Roy Lichtenstein



Startrail is empowered
by Startbahn, Inc.

インターネットの特性とは何か



インターネットの特性とは何か

- 時間・空間を超越したアーカイブの管理・閲覧
(関連技術: データベース、検索、AI、ウェブサイトなど)
- 時間・空間を超越したマッチング
(関連技術: SNS、オークション、検索、AIなど)
- 空間・視覚情報の共有
(関連技術: GPS、AR/VR、動画配信など)



インターネットの特性とは何か

インターネットが解決できるアートの課題

- 遠い国や、地方都市、アクセスの悪い地域のアートを発信
(異国の展示をVRで確認、SNSをフォローして情報受信)
- 世界中の人々とマッチング
(マイノリティのコミュニティをネット上で運営、売れにくい作品の販売、アーカイブ発信)
- 豊富なアーカイブを活かしたサービス展開



インターネットの特性とは何か

今までインターネットでアートが活性化しにくかった理由

- 技術が活用できるレベルに達していない
- 海外の知らない人と信頼出来る取引が出来るか心配
- アート業界全体の機運が高まっていなかった



インターネットの特性とは何か

今までインターネットでアートが活性化しにくかった理由

- 技術が活用できるレベルに達していない
➢ AR/VRはあと10年もすれば現実と見紛うレベルに
- 海外の知らない人と信頼出来る取引きが出来るか心配
➢ ブロックチェーンが解決していく方向
- アート業界全体の機運が高まっていなかった
➢ コロナを機に一気に進展した



インターネットの特性とは何か

今までインターネットでアートが活性化しにくかった理由

- 技術が活用できるレベルに達していない
➤ **AR/VRはあと10年もすれば現実と見紛うレベルに**
- 海外の知らない人と信頼出来る取引きが出来るか心配
➤ **ブロックチェーンが解決していく方向**
- アート業界全体の機運が高まっていなかった
➤ **コロナを機に一気に進展した**



ブロックチェーン技術 (WEB3.0) とは何か



ブロックチェーン技術 (WEB3.0) とは何か

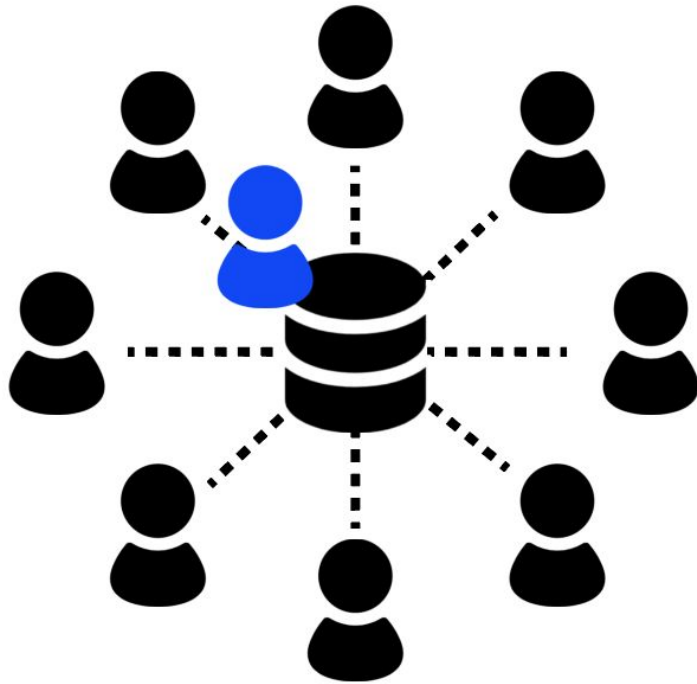
ブロックチェーンで可能になること

- 信頼が確立されていない相手と信頼ある取引の実行
- 契約の自動執行
- 改ざん不可能な、半永久的に残るアーカイブ
- ネットサービスにおける個人による情報・アセット管理

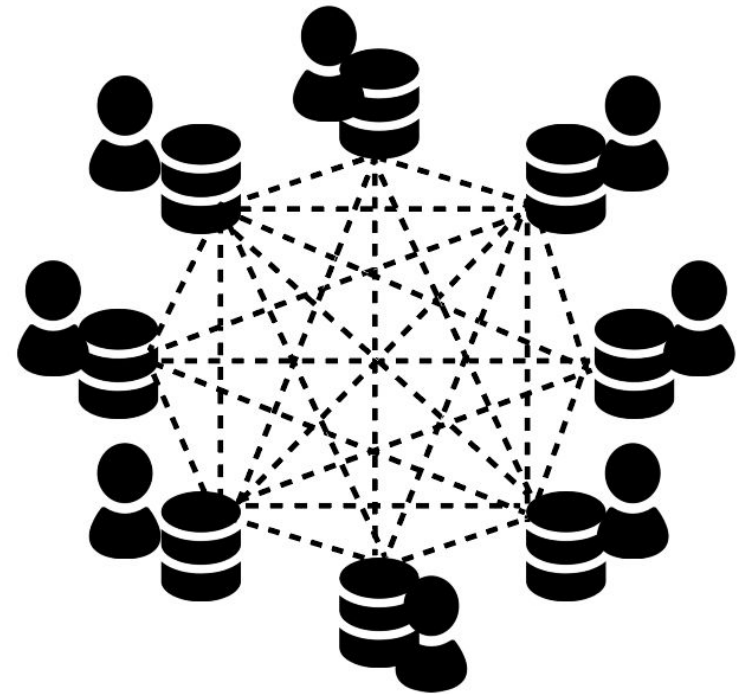
ブロックチェーンが解決するアートの課題

- 真正性の担保 (ブロックチェーン証明書など)
- デジタルアートのアーカイブ、アセットマネジメント
- 著作権利用料の自動徴収、版權管理
- インセンティブ設計を取り入れたコミュニティ形成

ブロックチェーン技術 (WEB3.0) とは何か



中央集権的なデータ管理システム



非中央集権的なデータ管理システム

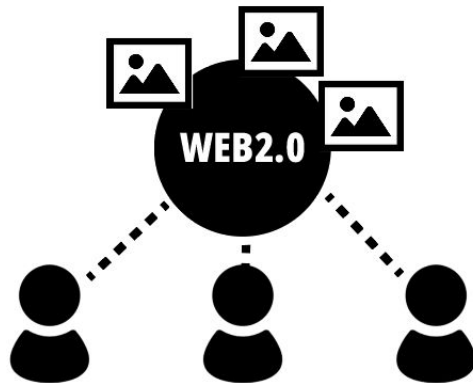
ブロックチェーン技術 (WEB3.0) とは何か



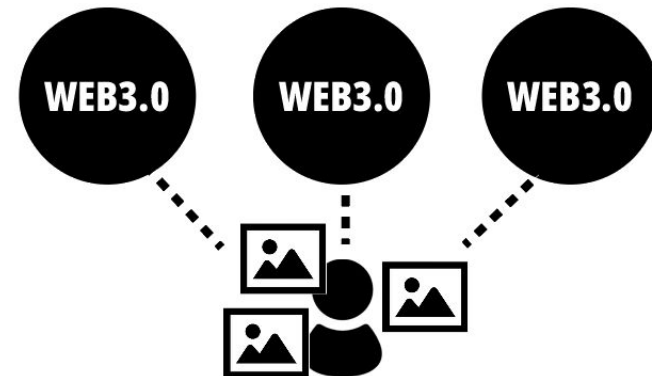
OpenSea



Decentraland



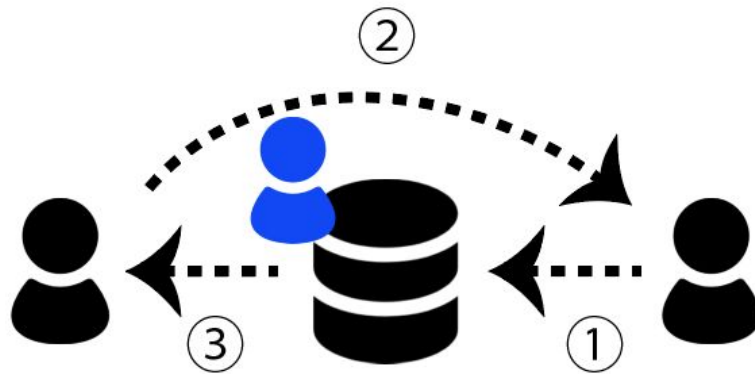
中央集権的なアカウント・コンテンツ管理システム



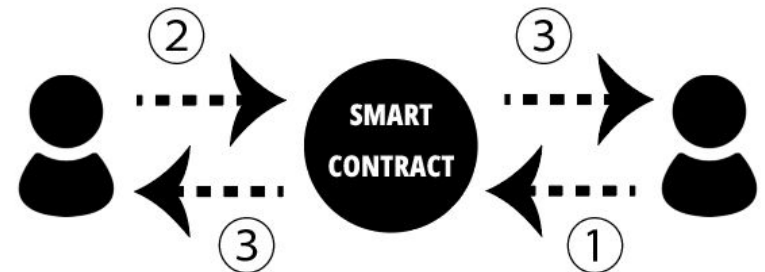
非中央集権的なアカウント・コンテンツ管理システム

ブロックチェーン技術 (WEB3.0) とは何か

インターネット上の信頼取引 例: エスクロー



中央集権的なエスクローシステム



非中央集権的なエスクローシステム

ブロックチェーン技術 (WEB3.0) とは何か

インターネット上の信頼取引 例: 経済合理性を保ったままの情報保存

ITmedia NEWS > 速報 > 「Yahoo!ジオシティーズ」終了 「貴重な資料消えた」——ネットから惜しむ声

ITmedia NEWS > 速報 > 「Yahoo!ジオシティーズ」終了 「貴重な資料消えた」——ネットから惜しむ声

「Yahoo!ジオシティーズ」終了 「貴重な資料消えた」——ネットから惜しむ声

© 2019年04月01日 12時51分 公開 [ITmedia]

印刷 495 Share 61 0

ヤフーが運営するWebサイト作成サービス「Yahoo!ジオシティーズ」が3月31日でサービスを終了した。ネット上では、「貴重なFlashを保管していたサイトが減びてしまった」「資料が喪失した」など、サービス終了を惜しむ声が上がっている。

Yahoo! ジオシティーズ
サービス終了のお知らせ

Yahoo! ジオシティーズは終了しました

2019年3月31日をもってYahoo!ジオシティーズのサービス提供を終了いたしました。長らくご愛顧いただき誠にありがとうございました。

ホームページをお持ちのお客様につきましては、2020年3月31日までFTPによるファイルダウンロードのみご利用可能となっております。ホームページやドメインの移行方法などはサービス終了のお知らせをご覧ください。

Yahoo! JAPAN

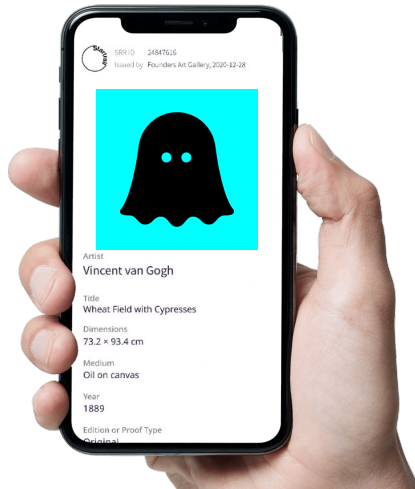
例えば、17年にTogetherにまとめられた「まだ生きてる歴史的Flashページまとめ」からジオシティーズドメインの「Nightmare City」などを参照すると、「Yahoo!ジオシティーズは終了しました」と表示され、サイトは見られなくなっている。

サービス運営 10年間で作られた400万以上のウェブサイトが運営会社の経営判断で消えた

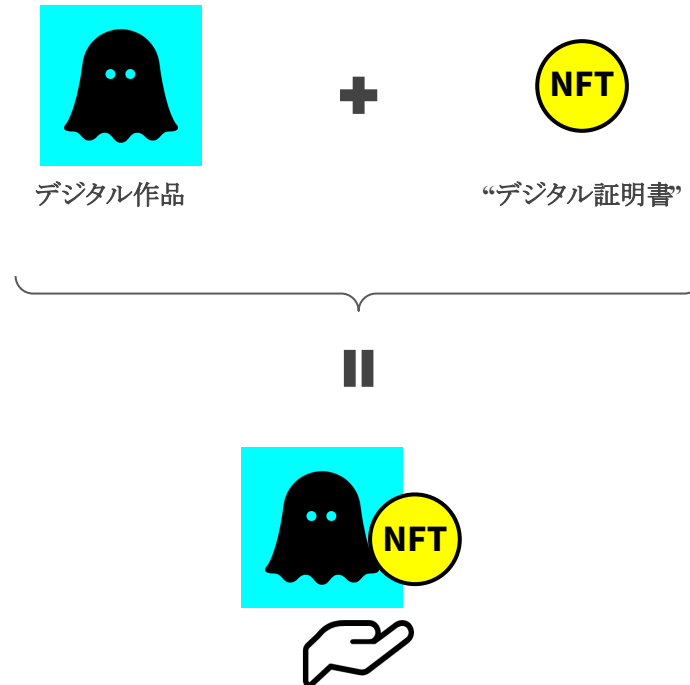


ブロックチェーン技術 (WEB3.0) とは何か

NFT: デジタル x NFT



“半永久的に遺り続ける
あなただけのデジタル資産”

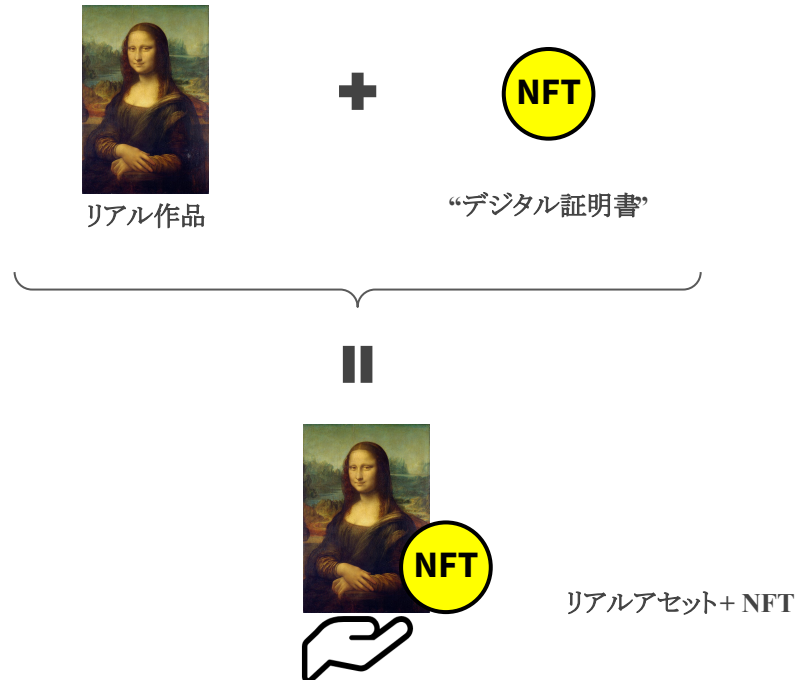


ブロックチェーン技術 (WEB3.0) とは何か

NFT:フィジカル x NFT

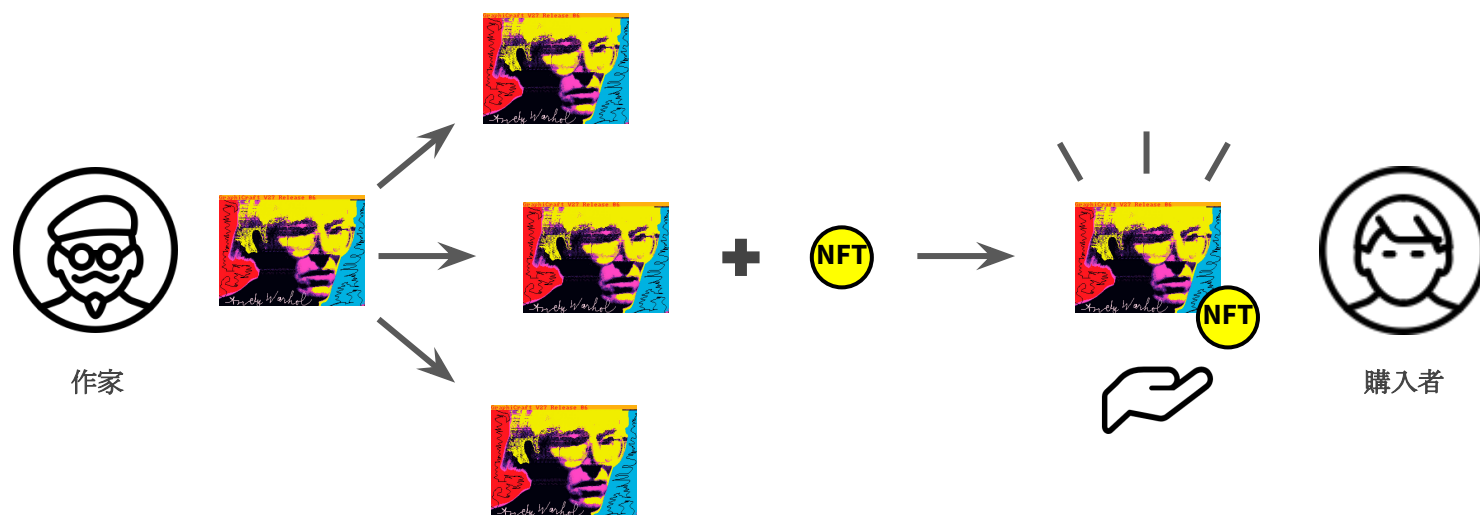


© Estate of Roy Lichtenstein



ブロックチェーン技術 (WEB3.0) とは何か

NFT: フィジカル x NFT



デジタルデータ自体はいくらでも複製できてしまう

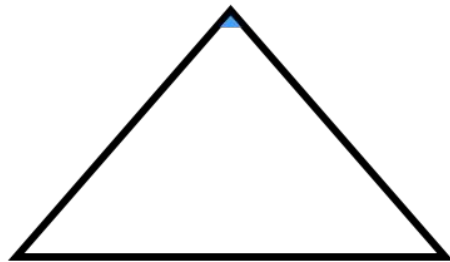
しかし、NFTによってオーソライズされたものだけが作品として資産性を持つ
(版画に近い)

情報社会 x アートで気をつけるべきこと

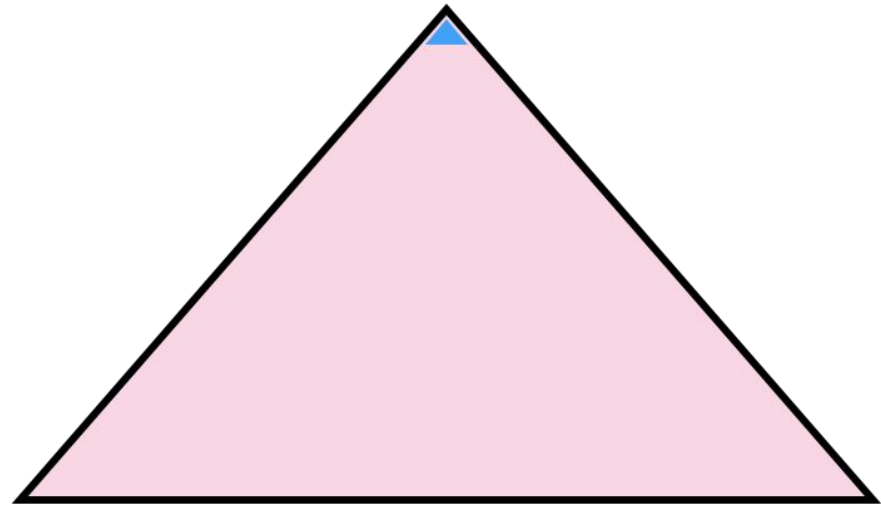
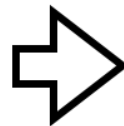


情報社会 x アートで気をつけるべきこと

質の低い作品が市場に流通する世界との対峙



既存のアートマーケット



ボトム層を含めたアート業界全体を拡大

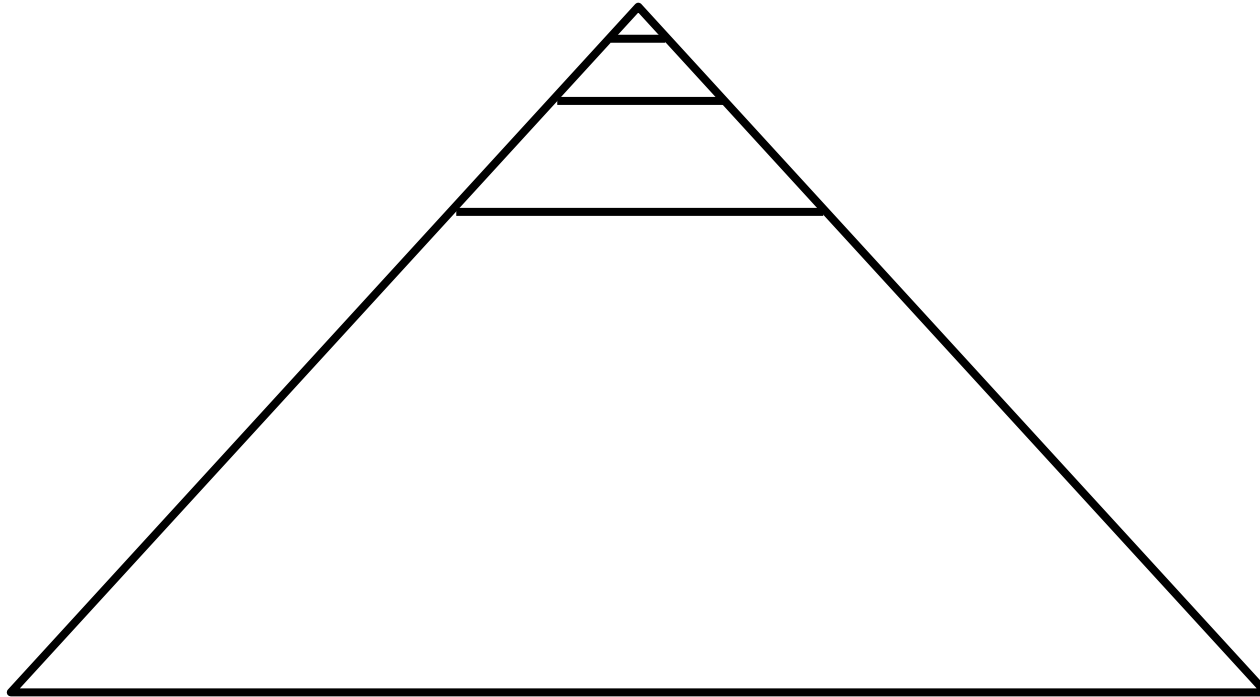
問：量が増えると質は悪くなるのか

情報社会 x アートで気をつけるべきこと



問：量が増えると質は悪くなるのか：30年前にギャラリストのメアリーブーンは「質における階級制度」は「どんなにアーティストが増えても同じ」と言っている（美術出版社「現代美術 ウォーホル以降」）

情報社会 x アートで気をつけるべきこと



問: 量が増えると質は悪くなるのか: サッカーリーグのようにプロ、セミプロ、学生とヒエラルキーを作ることで質を担保しつつ、ファン層の拡大が出来る可能性がある。

情報社会 x アートで気をつけるべきこと

価値形成・価値醸成は人間が行い

流通・管理はテクノロジーに任せる

そして**インターネットの海で育てる**



情報社会 x アートで気をつけるべきこと

すべてが整って納得の行くものが出来上がってから動いては遅い。

テクノロジーがアートを大きく推進する将来に向けて準備出来ることを全力で行う。



情報社会 x アートで気をつけるべきこと

今できること、つまり

DXが何より大事

あらゆるものをデジタル化していきましょう。



情報社会 x アート

DXが生む未来の可能性について

施井 泰平

スタートバーン株式会社 CEO

株式会社アートビート CEO

東京大学生産技術研究所リサーチフェロー

ご清聴ありがとうございました。

